

平成21年度
大分県登録販売者試験

《 午後 の 部 》

大 分 県

受 験 番 号	氏 名

【主な医薬品とその作用】

問6 1

総合感冒薬に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 総合感冒薬には、ウイルスの増殖を抑えたり、体内から取り除く作用もある。
- イ 総合感冒薬には、くしゃみや鼻汁を抑える成分として塩酸ブロムヘキシンを含むものがある。
- ウ 総合感冒薬における重篤な副作用は、解熱鎮痛成分（生薬成分を除く。）が配合されていることによるものが多い。
- エ 総合感冒薬の使用は、発熱や頭痛・関節痛、くしゃみ、鼻づまり、咳、痰等の症状を緩和する対症療法である。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

問6 2

鎮暈薬の成分に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 塩酸ジフェニドールは、乗り物酔いの発現に影響する不安や緊張を和らげる。
- イ ジメンヒドリナートは、抗ヒスタミン成分で、延髄にある嘔吐中枢への刺激や内耳の前庭における自律神経反射を抑える。
- ウ アミノ安息香酸エチルは、胃粘膜への麻酔作用によって嘔吐刺激を和らげ、乗り物酔いに伴う吐き気を抑えることを目的として配合される。
- エ ブロムワレリル尿素は、脳に軽い興奮を起こさせて平衡感覚の混乱によるめまいを軽減させる。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 正 | 正 |
| 2 | 誤 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 誤 | 誤 | 正 | 誤 |
| 4 | 誤 | 誤 | 誤 | 正 |
| 5 | 正 | 正 | 誤 | 誤 |

【主な医薬品とその作用】

問63

以下の生薬成分のうち、微量で強い強心作用を示し、皮膚や粘膜に触れると局所麻酔作用を示す成分を下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 ジャコウ
- 2 シンジュ
- 3 センソ
- 4 ロクジョウ
- 5 ゴオウ

問64

コレステロールに関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア コレステロールは細胞の構成成分で、胆汁酸や副腎皮質ホルモン等の産生に重要な物質である。
- イ コレステロールの産生及び代謝は主として肝臓で行われる。
- ウ 血液中の低密度リポ蛋白質（LDL）が少なく、高密度リポ蛋白質（HDL）が多いと、心臓病や肥満、動脈硬化症等の生活習慣病につながる危険性が高くなる。
- エ 高コレステロール改善薬は、血中コレステロールの末梢組織への吸収を促進することで血中コレステロール異常の改善を行う。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問65

以下の記述に当てはまる漢方処方製剤として、最も適切なものを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちな人における、高血圧の随伴症状（動悸^き、肩こり、のぼせ）、肥満症、むくみ、便秘の症状に適すとされるが、体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）、胃腸が弱く下痢しやすい人、発汗傾向の著しい人では、激しい腹痛を伴う下痢等の副作用が現れやすい等、不向きとされる。また、小児に対する適用はない。また、本剤を使用するときには、他の瀉^{しゃ}下薬との併用は避けることとされている。

- 1 当帰芍薬散
とうきしゃくやくさん
- 2 黄連解毒湯
おうれんげどくとう
- 3 防風通聖散
ぼうふうつうしょうさん
- 4 清上防風湯
せいじょうぼうふうとう
- 5 防己黄耆湯
ぼういおうぎとう

問66

消毒薬に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア クレゾール石鹼液^{けん}は、結核菌を含む一般細菌類、真菌類に対して比較的広い殺菌消毒作用を示すが、ウイルスに対する殺菌消毒作用はない。
- イ イソプロパノールは、アルコール分が微生物の蛋白質^{たん}を変性させ、殺菌消毒作用を示す。また、ウイルスに対する不活性効果はエタノールより高い。
- ウ 消毒薬を誤って飲み込んだ場合、一般的な家庭における応急処置として、通常は多量の牛乳などを飲ませるが、手元に何もなければまず水を飲ませる。
- エ アルカリ性の消毒薬が目に入った場合、すみやかに酸で中和する。

- 1 (ア、ウ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (イ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問67

以下の点眼薬に配合される成分のうち、目の調節機能を改善する目的で配合される成分として正しいものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 塩化リゾチーム
- 2 コンドロイチン硫酸ナトリウム
- 3 クロモグリク酸ナトリウム
- 4 塩酸エフェドリン
- 5 メチル硫酸ネオスチグミン

問68

瀉下薬に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 複数の瀉下薬を併用すると瀉下作用が高まるので、異なる種類の瀉下薬を併用することが望ましい。
- 2 ビサコジルは、大腸のうち特に結腸や直腸の粘膜を刺激して排便を促す。また、結腸での水分吸収を抑えて、糞便のかさを増大させる働きもある。
- 3 酸化マグネシウムや硫酸マグネシウムなどの無機塩類下剤は、そのほとんどが小腸から吸収され、大腸の水分吸収を抑えることにより、瀉下作用を現す。
- 4 マルツエキスは、腸管内で水分を吸収して腸内容物に浸透し、糞便のかさを増やすとともに糞便を柔らかくすることで排便しやすくする。

問69

以下の漢方処方製剤のうち、胃の不調を改善する目的で用いられるものの正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア はちみじおうがん 八味地黄丸
イ にんじんとう 人参湯
ウ りっくんしとう 六君子湯
エ かみしょうようさん 加味逍遙散

- 1 (ア、ウ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (イ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問70

総合感冒薬に配合されている成分に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 乳児において、塩化リゾチームを初めて摂取したときに、ショックが現れたとの報告がある。
イ グリチルリチン酸二カリウムは、インターフェロン製剤で治療を受けている人では間質性肺炎の副作用が現れるおそれが高まるため、使用を避ける必要がある。
ウ サリチルアミドやエテンザミドは15歳未満の小児でインフルエンザにかかっているときに優先的に選択される医薬品である。
エ トラネキサム酸は、蛋白質分解酵素で、体内で産生される炎症物質を分解する作用を示す。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	誤	正	正
2	誤	正	誤	正
3	誤	正	正	誤
4	正	誤	誤	誤
5	正	正	誤	正

問71

にきび、吹き出物等の治療に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 吹き出物をつぶしたり、無理に膿を出すと炎症が改善して早く治る。
イ にきびに使用するサルファ剤は、細菌のDNA合成を阻害することにより抗菌作用を示す。
ウ 化膿性皮膚疾患用薬を漫然と使用すると、皮膚常在菌が静菌化される一方で、連鎖球菌、黄色ブドウ球菌などの化膿菌は耐性を獲得するおそれがある。
エ バシトラシンは、蛋白質合成を阻害することにより抗菌作用を示す。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (ウ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問72

以下の医薬品成分のうち、利胆作用をもち、消化を助ける効果を期待して通常用いられるものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 アズレンスルホン酸ナトリウム
- 2 アルジオキサ
- 3 ソファルコン
- 4 ウルソデオキシコール酸
- 5 テプレノン

問73

駆虫薬に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 複数の駆虫薬を併用した方が駆虫効果が高まる。
イ 駆虫薬は、消化管内容物の消化・吸収に伴って駆虫成分の吸収が高まることから、食後に使用することとされているものが多い。
ウ サントニン^ニは服用後、一時的に物が黄色く見えたり、耳鳴りや口渇が現れることがある。
エ パモ酸ピルビニウム^ニは赤～赤褐色の成分で、尿や糞便が赤く着色することがある。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (ウ、エ)

問74

以下の痔疾用薬成分について、局所麻酔作用により痔に伴う痛みや痒み^{かゆ}を和らげる作用をもつものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 リドカイン
- 2 塩酸ジフェンヒドラミン
- 3 塩酸メチルエフェドリン
- 4 塩化ベンザルコニウム
- 5 シコン

【主な医薬品とその作用】

問 7 5

アレルギー及びアレルギー用薬に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 アレルゲンが皮膚や粘膜から体内に入り込むと、その物質を特異的に認識した免疫グロブリンによって肥満細胞が刺激されて、細胞間の刺激の伝達を担う生理活性物質であるヒスタミン等の物質が遊離する。
- 2 アレルギー症状に対する一般用医薬品の使用は、基本的に対症療法であるため長期連用は避け、5～6日間使用しても症状の改善がみられない場合は医師の診療を受けることが望ましい。
- 3 抗ヒスタミン成分によりヒスタミンの働きが抑えられると覚醒が促されるため、副作用として不眠を生じるおそれがある。
- 4 抗ヒスタミン成分は、ヒスタミンの働きを抑える作用以外に抗コリン作用も示すため、排尿困難や緑内障の診断を受けた人では症状の悪化を招くおそれがある。

問 7 6

以下の抗真菌成分とその主な作用の関係のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

成分	主な作用
ア 硝酸スルコナゾール	－ 皮膚糸状菌の呼吸や代謝を妨げる。
イ 塩酸ブテナフィン	－ 皮膚糸状菌の細胞膜を構成する成分の産生を妨げる。
ウ シクロピロクスオラミン	－ 皮膚糸状菌の細胞膜に作用して、その増殖・生存に必要な物質の輸送機能を妨げる。
エ ピロールニトリン	－ 患部を酸性にすることで、皮膚糸状菌の発育を抑える。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (ウ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問 7 7

以下のビタミン成分のうち、体内の脂質を酸化から守り、細胞の活動を助ける栄養素であり、血流を改善させる作用を有するものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 ビタミンA
- 2 ビタミンB1
- 3 ビタミンB12
- 4 ビタミンD
- 5 ビタミンE

問 7 8

ニコチンを有効成分とする咀^{そしやく}嚼剤に関する以下の記述について、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 3ヶ月以内に心筋梗^{こうそく}塞発作を起こした人や、重い狭心症や不整脈と診断された人は、使用を避ける必要がある。
- 2 口腔内^{くう}が酸性になるとニコチンの吸収が高まるため、コーヒーや炭酸飲料摂取後の使用が効果的である。
- 3 噛む^かことにより口腔内^{くう}でニコチンが放出され、口腔粘膜^{くう}から吸収されて循環血液中に移行する。
- 4 ニコチンには交感神経系を興奮させる作用があり、アドレナリン作動成分が配合された医薬品との併用により、その作用を増強することがある。

【主な医薬品とその作用】

問79

妊娠検査薬に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 妊娠検査薬は、妊娠後に尿中に排出されるようになるhCG（ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン）の有無を調べるものである。
- イ 一般的な妊娠検査薬は、月経予定日を過ぎて、およそ1週間以内の検査が勧められている。
- ウ 検体として用いる尿は、最も尿が濃い就寝前が検出感度が上がる。
- エ 妊娠検査薬が高温になる場所に放置されると、設計どおりの検出感度が発揮できなくなるおそれがある。

	ア	イ	ウ	エ
1	誤	正	誤	正
2	誤	誤	正	誤
3	正	誤	誤	正
4	正	正	誤	誤
5	正	正	正	正

問80

尿糖、尿たんぱく検査薬に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 通常、尿は弱アルカリ性であるが、食事その他の影響で中性～弱酸性に傾くと、正確な検査結果が得られなくなることがある。
- イ 検査薬の検出感度をより上げるには、検査薬をできるだけ長い時間浸しておくことが望ましい。
- ウ 尿糖・尿たんぱく検査薬は、尿中の糖やたんぱく質の有無を調べるものであり、その結果をもって直ちに疾患の有無や種類を判断することはできない。
- エ 採尿のタイミングは、尿糖の場合は食後（1～2時間）、尿たんぱくの場合は起床直後とし、激しい運動の直後は避けるようにする。

	ア	イ	ウ	エ
1	誤	正	誤	誤
2	誤	誤	正	正
3	正	誤	正	誤
4	正	誤	誤	正
5	正	正	正	誤

【主な医薬品とその作用】

問 8 1

以下の殺虫成分と分類の組み合わせのうち、正しいものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

	殺虫成分		分類
1	フェニトロチオン	－	有機塩素系
2	フタルスリン	－	カーバメイト系
3	DDT	－	ピレスロイド系
4	メトプレン	－	カーバメイト系
5	ジクロロボス	－	有機リン系

問 8 2

以下の滋養強壮保健薬の成分とその主な作用との関係について、正しい組み合わせを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

	医薬品成分		主な作用
1	トコフェロール	－	夜盲症の症状の緩和
2	酪酸リボフラビン	－	口内炎、湿疹 ^{しん} 、皮膚炎の症状の緩和
3	アスコルビン酸	－	末梢血管障害による肩こりの症状の緩和
4	塩酸チアミン	－	骨歯の発育不良、くる病の予防
5	酢酸レチノール	－	眼精疲労、脚気の症状の緩和

【主な医薬品とその作用】

問 8 3

漢方処方製剤に関する以下の記述の正誤について、正しいものを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 漢方処方製剤は、用法用量において適用年齢の下限が設けられていない場合であっても、生後3ヶ月未満の乳児には使用しないこととされている。
- イ 一般用医薬品として販売される漢方処方製剤は作用が穏やかなので、副作用が報告された製剤はない。
- ウ 陰陽五行説は、人体の臓器を五臓六腑に分け、それぞれの臓器が相互に作用し合って生体のバランスを取っている、という考え方に基づいて処方を選択する考え方である。
- エ 虚証とは、体内の臓器を働かせるエネルギーの貯蔵量が多い体質をいい、実証とは、体内の臓器を働かせるエネルギーの貯蔵量が少ない体質をいう。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	誤	誤	誤
2	誤	正	正	誤
3	正	誤	正	誤
4	正	正	誤	正
5	誤	誤	正	正

問 8 4

以下の漢方処方製剤のうち、痔疾患に用いられるものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 牛車腎気丸
ごしゃじんきがん
- 2 竜胆瀉肝湯
りゅうたんしゃかんとう
- 3 猪苓湯
ちよれいとう
- 4 六味丸
ろくみがん
- 5 乙字湯
おつじとう

【主な医薬品とその作用】

問 8 5

目及び点眼薬に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 一般用医薬品の点眼薬には、緑内障の症状を改善できるものはない。
- イ 人工涙液は、抗菌成分が配合され、結膜炎やものもらい（麦粒腫）等に用いられる。
- ウ 点眼の際には、容器の先端をまぶたにつけて確実に目の中に入れる。
- エ 目の症状には、視力の異常や目の感覚の変化もある。これらの症状は目そのものが原因であることが多いが、脳に原因がある場合もある。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (ウ、エ)

問 8 6

胃腸鎮痛鎮痙薬に関する以下の記述について、()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。なお、同じ記号の()内には同じ字句が入ります。

急な胃腸の痛みは、主として胃腸の過剰な動きによって生じる。消化管の運動は(ア)系の刺激によって亢進し、また、(ア)系は胃酸分泌の亢進にも働く。そのため、(ア)の伝達物質である(イ)と受容体の反応を妨げることで、その働きを抑える成分が、胃痛、腹痛を鎮めることのほか、胃酸過多や胸やけに対する効果も期待して用いられる。

- | | ア | イ |
|---|-------|-----------------|
| 1 | 交感神経 | セロトニン |
| 2 | 交感神経 | アセチルコリン |
| 3 | 副交感神経 | エピネフリン (アドレナリン) |
| 4 | 副交感神経 | アセチルコリン |
| 5 | 交感神経 | エピネフリン (アドレナリン) |

【主な医薬品とその作用】

問 87

貧血及び貧血用薬に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 貧血は、その原因によりビタミン欠乏性貧血、鉄欠乏性貧血等に分類される。
- 2 体の成長が著しい年長乳児や幼児、月経血損失のある女性、鉄要求量の増加する妊婦・母乳を与える女性では、鉄欠乏状態を生じやすい。
- 3 鉄製剤による消化器系への副作用を軽減するには、食前に服用することが望ましい。
- 4 鉄製剤の服用前後30分の間にタンニン酸を含む飲食物を摂取すると、タンニン酸と反応して鉄の吸収が悪くなることがあるので、服用前後はそれらの摂取を控えることとされている。

問 88

以下の記述に当てはまる漢方処方製剤として、最も適切なものを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

かぜのひき始めにおける諸症状、頭痛、肩こり、筋肉痛、手足や肩の痛みに適すとされるが、体の虚弱な人、胃腸の弱い人、発汗傾向の著しい人では、悪心、胃部不快感等の副作用が現れやすい等、不向きとされる。まれに重篤な副作用として肝機能障害を生じることが知られている。

- 1 さんおうしゃしんとう
三黄瀉心湯
- 2 しちもつこうかとう
七物降下湯
- 3 ききょうとう
桔梗湯
- 4 くふうげどくとう
驅風解毒湯
- 5 かつこんとう
葛根湯

【主な医薬品とその作用】

問 89

以下の記述は、アセトアミノフェンに関するものである。()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

主として(ア)の作用によって解熱・鎮痛をもたらすと考えられる。定められた用量を超えて使用した場合や、日頃から酒類(アルコール)をよく摂取する人は、(イ)を起こしやすい。内服薬のほか、専ら小児の解熱に用いる製品として、アセトアミノフェンが配合された(ウ)もある。

	ア	イ	ウ
1	末梢性	腎機能障害	軟膏
2	中枢性	腎機能障害	パップ剤
3	中枢性	肝機能障害	坐薬
4	末梢性	偽アルドステロン症	坐薬
5	末梢性	肝機能障害	パップ剤

問 90

解熱鎮痛剤に関する以下の記述のうち、誤っているものを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 解熱鎮痛薬は、痛みや発熱の原因となっている病気や外傷自体を治すものでなく、発熱や痛みを鎮めるために使用される医薬品の総称である。
- 2 アスピリンには血液を凝固しにくくする作用があるため、胎児や出産への影響を考慮して、出産予定日12週間以内は使用を避ける必要がある。
- 3 イブプロフェンはアスピリン等に比べて胃腸への影響が少なく、抗炎症作用も示すことから、頭痛、咽頭痛、月経痛(生理痛)、腰痛等に使用されることが多い。
- 4 アスピリン喘息は、アスピリン特有の副作用であり、他の解熱鎮痛成分で生じる可能性はない。

【主な医薬品とその作用】

問91

カフェインに関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア カフェインは、脳に軽い興奮状態を引き起こす働きがあり、眠気や倦怠感を一時的に抑える効果が期待されるが、脳が過剰に興奮すると副作用として震え、めまい、不安、不眠、頭痛を生じることがある。
- イ 眠気防止薬の薬効に関連しない作用として、カフェインは、腎臓での水分の再吸収を促進させるとともに、膀胱括約筋を収縮させる働きがあり、尿量の減少をもたらす。
- ウ カフェインは、反復して摂取しても習慣性はない。
- エ 安全使用の観点から留意すべき作用としては、胃液の分泌を亢進させる作用があり、副作用として胃腸障害（食欲不振、悪心、嘔吐）が現れることがある。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	正	正	正
2	正	誤	誤	正
3	正	誤	誤	誤
4	誤	誤	正	正
5	誤	正	誤	誤

問92

以下の医薬品成分のうち、中枢神経系に作用して咳を抑える働きがあり、麻薬性鎮咳成分と呼ばれるものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 ヒベンズ酸チペピジン
- 2 リン酸コデイン
- 3 リン酸ジメモルファン
- 4 ノスカピン
- 5 塩酸メチルエフェドリン

【主な医薬品とその作用】

問 9 3

口腔咽^{くういんこう} 喉薬^{そう}・含嗽薬^{そう}に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 含嗽薬^{そう}は、口腔^{くう}及び咽頭^{いん}の殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去等を目的として、用時水に希釈又は溶解してうがいに用いる、又は患部に塗布した後、水でうがいする外用液剤である。
- 2 トローチ剤は、有効成分が口腔内^{くう}や咽頭部^{いん}に行き渡るよう、口中^{くちゅう}に含み、嚙^かまずにゆっくり溶かすようにして使用する。
- 3 含嗽薬^{そう}の使用後すぐに食事を摂ると、殺菌消毒効果が薄れやすい。
- 4 含嗽薬^{そう}は、口腔内^{くう}や咽頭^{いん}における局所的な作用を目的とする医薬品であるから、全身的な影響は生じない。

問 9 4

腸に作用する薬に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 塩酸ロペラミドは、食あたりや水あたりによる下痢に適応される。
- イ 止瀉^{しゃ}成分であるタンニン酸アルブミンに含まれるアルブミンは、牛乳に含まれる蛋白質^{たん}（カゼイン）から精製された成分であるため、牛乳にアレルギーがある人では使用を避ける必要がある。
- ウ 医薬品として使用されるクレオソートは、原料として石炭が使用される。
- エ ヒマシ油は、急激^{しや}で強い瀉下作用^{しゅん}（峻^{しや}下作用）を示すため、3歳未満の乳幼児等では使用を避けることとされている。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問95

以下の医薬品成分のうち、抗コリン作用によってくしゃみや鼻汁分泌を抑える働きをするものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 臭化水素酸デキストロメトルファン
- 2 塩化リゾチーム
- 3 ブロメライン
- 4 トラネキサム酸
- 5 ヨウ化イソプロパミド

問96

プロスタグランジンに関する以下の記述のうち、正しいものの組合せを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア アセトアミノフェンを除いた化学的に合成された解熱鎮痛成分は、中枢でのプロスタグランジンの産生を抑制し、腎臓での水分の再吸収を抑える。
- イ アセトアミノフェンを除いた化学的に合成された解熱鎮痛成分は、末梢でのプロスタグランジンの産生を抑制し、腎臓の血流量を増加させる。
- ウ プロスタグランジンは、脳の下部にある温熱中枢に作用し、通常よりも体温が高く調節されるように働く。
- エ プロスタグランジンには、胃酸の分泌を調整する働きのほか、胃粘膜の保護に寄与する働きもある。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、エ) 3 (イ、ウ) 4 (ウ、エ)

【主な医薬品とその作用】

問 9 7

^{かん}浣腸薬（注入剤）に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 ^{かん}浣腸薬は、便秘の場合に排便を促すことを目的として、直腸内に適用される医薬品である。
- 2 注入する薬液は人肌程度に温めておくと、不快感を生じることが少ない。
- 3 グリセリンは、直腸内で徐々に分解して炭酸ガスの微細な気泡を発生することで直腸を刺激する作用を期待して用いられる。
- 4 半量等を使用する用法がある場合、残量を再利用すると感染のおそれがあるので使用後は廃棄する。

問 9 8

一般用医薬品として用いられる婦人薬としては、人工的に合成された女性ホルモン等を配合しているものがある。女性ホルモンに関する以下の記述について、() の中に入れるべき字句の正しい組合せを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

月経周期は、種々のホルモンの複雑な相互作用によって調節されており、(ア) で産生されるホルモンと、卵巣で産生される女性ホルモンが月経周期に関与する。

加齢とともに卵巣からの女性ホルモンの分泌が減少し、やがて妊娠可能な期間が終了することを(イ) という。

- | | ア | イ |
|---|------|-----|
| 1 | 脳の下部 | 閉経 |
| 2 | 脳の下部 | 更年期 |
| 3 | 肝臓 | 更年期 |
| 4 | 副腎 | 閉経 |
| 5 | 副腎 | 更年期 |

【主な医薬品とその作用】

問99

歯槽膿漏^{そうのうろう}薬に関する以下の記述について、()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

歯槽膿漏^{そうのうろう}薬は、(ア)、歯槽膿漏^{そうのうろう}の諸症状の緩和を目的とする医薬品であり、患部局所に適用する外用薬のほか、内服で用いるものもある。

内服薬は、(イ)、(ウ)等が配合されたもので、外用薬と併せて用いると効果的である。

	ア	イ	ウ
1	歯髄炎 ^{ずい}	鎮痛成分	ビタミン成分
2	歯髄炎 ^{ずい}	抗炎症成分	局所麻酔成分
3	歯肉炎	抗炎症成分	ビタミン成分
4	歯肉炎	鎮痛成分	局所麻酔成分
5	歯肉炎	抗炎症成分	局所麻酔成分

問100

滋養強壮保健薬に配合される成分に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 ガンマーオリザノールは、軟骨組織の主成分で、軟骨成分を形成及び修復する働きがあるとされる。
- 2 アスパラギン酸ナトリウムは、骨格筋の疲労の原因となる乳酸の分解を促す等の働きを期待して用いられる。
- 3 コンドロイチン硫酸ナトリウムは、ビタミン様物質のひとつで、ビタミンCの吸収を助ける作用があるとされる。
- 4 ヘスペリジンは、米油及び米胚芽油から見出された抗酸化作用を示す成分である。

【薬事関係法規・制度】

問101

登録販売者に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 登録販売者は、第一類医薬品を販売する店舗には勤務できない。
- イ 登録販売者は、第一類医薬品の情報提供及び販売ができる。
- ウ 登録販売者は、配置販売業者が指定する区域管理者になることができる。
- エ 配置員全員が登録販売者である場合は、全ての一般用医薬品を配置販売できる。

	ア	イ	ウ	エ
1	誤	正	誤	正
2	正	誤	誤	誤
3	正	誤	正	正
4	誤	誤	正	誤
5	誤	正	正	誤

問102

店舗販売業に関する以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 店舗販売業では、その店舗の店舗管理者は、薬剤師又は登録販売者でなければならない。
- イ 薬剤師が従事している店舗販売業では、調剤を行うことができる。
- ウ 店舗販売業の許可は、店舗ごとにその店舗の所在地の都道府県知事（その店舗の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合は市長又は区長）が与える。
- エ 薬剤師が従事している店舗販売業では、医療用医薬品の販売ができる。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

【薬事関係法規・制度】

問103

医薬品の販売、陳列の規定に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 店舗管理者が薬剤師でない店舗販売業者は、毒薬又は劇薬を開封して販売してはならない。
- 2 店舗販売業者は、不特定の購入者への販売に供するため、あらかじめ医薬品を分包しておくことができる。
- 3 店舗販売業者は、一般用医薬品を陳列する場合には第一類医薬品、第二類医薬品又は第三類医薬品の区分ごとに陳列しなければならない。
- 4 配置販売業者は、医薬品の直接の容器又は直接の被包を開き、その医薬品を分割販売してはならない。

問104

以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 医薬品と食品は区別して貯蔵又は陳列する必要があるが、医薬品と医薬部外品は区別して貯蔵又は陳列する必要はない。
- イ 登録販売者は、第三類医薬品の購入者から相談があっても、相談に応需する必要はない。
- ウ 毒薬を貯蔵、陳列する場所については、かぎを施さなければならない。
- エ 医薬品の容器等が小売りのために包装されている場合において、法定表示事項が外部の容器又は被包を透かして容易に見ることができないときには、その外部の容器又は外部の被包にも同様の事項が記載されていなければならない。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	正	誤	正
2	正	誤	誤	誤
3	誤	正	正	誤
4	誤	誤	正	正
5	誤	誤	誤	正

【薬事関係法規・制度】

問105

以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 店舗販売業において、劇薬である一般用医薬品を販売する際、薬剤師による書面を用いた情報提供を行えば、譲受人から厚生労働省令で定める文書の交付を受けなくても販売できる。
- イ 店頭での第一類医薬品の購入者からのその使用に係る相談には、薬剤師だけが対応することができる。
- ウ 薬局は、医薬品の販売業の許可を受けないと、一般用医薬品の販売を行うことができない。
- エ 店舗販売業者は、第一類医薬品の販売にあたって、購入者から説明を要しない旨の意思表示があった場合を除き、書面を用いての情報提供が義務付けられている。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

問106

以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 薬局開設者は、薬剤師でなければならない。
- 2 店舗販売業者は、その店舗に薬局の名称を付してはならない。
- 3 配置販売業者は、第一類医薬品については、薬剤師に配置により販売又は授与させなければならない。
- 4 店舗販売業者は、その店舗を自ら実地に管理し、又はその指定する者に実地に管理させなければならない。

【薬事関係法規・制度】

問107

医薬品の広告に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 医薬品の広告に関する規定は、広告依頼主だけではなく、テレビや新聞等、広告に関与するすべての人が対象となる。
- イ 医師が効能、効果等について保証したものであれば、承認前の医薬品でも広告することができる。
- ウ 一般用医薬品の販売広告としては、テレビや新聞等だけでなく、店舗に設置されているポスター、ステッカー、ディスプレイも含まれる。
- エ 「天然成分を使用しているので副作用が無い」といった事実と反する認識を得させるおそれがある広告表現は、過度の消費や乱用を助長する恐れがあるだけでなく、虚偽誇大広告にも該当する。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	正	正	誤
2	正	誤	正	正
3	正	誤	誤	正
4	誤	誤	正	誤
5	誤	正	誤	正

問108

以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 特定保健用食品は、身体の生理学的機能等に影響を与える保健機能成分を含む食品で、医薬品と同様に薬事法で規定されている。
- イ 医薬部外品は、医薬品的な効能効果を表示・^{ぼう}標榜することが認められていない。
- ウ 食品とは、医薬品及び医薬部外品以外のすべての飲食物をいう。
- エ 食品のうち、食品衛生法施行規則の規定に基づき、厚生労働大臣が定める基準に従い、表示等がなされた栄養機能食品における栄養成分の機能表示に関しては、医薬品の範囲に関する基準における医薬品的な効能効果に該当しない。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

【薬事関係法規・制度】

問109

医薬品の容器等への表示又は添付文書に関する以下の記述のうち、正しいものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 医薬品の直接の容器等への記載が義務付けられている事項として、製造販売業者等の氏名又は名称及び住所、製造番号又は製造記号、製造年月日、内容量がある。
- 2 医薬品の用法用量は、必ず外箱に記載されていなければならない。
- 3 法定表示事項や添付文書等への記載は、邦文でなければならない。
- 4 すべての一般用医薬品には使用期限の表示が必要である。

問110

効能効果に関する以下の記述について、医薬部外品には認められない効能効果の組み合わせを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 整腸、便通を整える、便秘
- イ 食欲不振（食欲減退）、胃弱
- ウ 壮年性脱毛症、円形脱毛症
- エ 神経痛、筋肉痛、関節痛

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

【薬事関係法規・制度】

問 1 1 1

配置販売業者及び配置員に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 配置員は、配置しようとする都道府県ごとに身分証明書の交付を受けなければならない。
- イ 配置販売業者は、医薬品を購入者の居宅で購入者が使用した後でなければ代金の請求はできない。
- ウ 配置販売業者又はその配置員は、配置販売に従事したときは30日以内に配置販売に従事する区域等を都道府県知事に届出なければならない。
- エ 配置販売業者は、区域管理者を指定したときは、その区域管理者の意見を尊重しなければならない。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	誤	誤	正
2	正	正	正	誤
3	誤	誤	正	正
4	誤	正	誤	誤
5	誤	正	誤	正

問 1 1 2

以下の記述は、薬事法第37条第1項の条文である。()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。なお、同じ記号の()内には同じ字句が入ります。

薬局開設者又は(ア)は店舗による販売又は(イ)以外の方法により、配置販売業者は配置以外の方法により、それぞれ医薬品を販売し、(イ)し、又はその販売若しくは(イ)の目的で医薬品を貯蔵し、若しくは陳列してはならない。

	ア	イ
1	店舗販売業者	授与
2	卸売販売業者	授与
3	店舗販売業者	譲渡
4	店舗販売業者	卸売
5	卸売販売業者	卸売

【薬事関係法規・制度】

問 1 1 3

毒薬及び劇薬に関する以下の記述のうち、誤っているものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 劇薬は、その直接の容器又は被包に白地に赤枠、赤字をもって、その品名及び「劇」の文字が記載されていなければならない。
- 2 店舗販売業者等が譲り受ける者から交付を受けなければならない書面の記載事項は、品名、数量、使用目的、譲渡年月日、譲受人の氏名、住所及び年齢である。
- 3 店舗販売業者等が譲り受ける者から交付を受けた書面は、譲渡の日から2年間保存しなければならない。
- 4 一般用医薬品で、毒薬又は劇薬に該当するものは、一部の殺虫剤等に限定されている。

問 1 1 4

以下の記述のうち、正しいものの組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 医薬品の製造販売業者が製造した医薬品を薬局に販売する場合は、あらためて医薬品の販売業の許可を受ける必要がある。
- イ 卸売販売業者は、業として、一般の生活者に対して直接、医薬品の販売等を行うことは認められていない。
- ウ 化粧品や医薬部外品は、店舗販売業の許可があれば製造販売できる。
- エ 薬事法第25条に規定されている医薬品の販売業の種類は、店舗販売業、配置販売業、卸売販売業の3つに分けられる。

- 1 (ア、イ) 2 (ア、ウ) 3 (イ、エ) 4 (ウ、エ)

【薬事関係法規・制度】

問 1 1 5

以下の記述は、薬事法第36条の3第1項第2号の条文である。()の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

第二类医薬品 その(ア)等により(イ)に支障を来す程度 of 健康被害が生ずるおそれがある医薬品((ウ)医薬品を除く。)であつて厚生労働大臣が指定するもの

	ア	イ	ウ
1	薬理作用	身体 of 機能	第一類
2	用法用量	身体 of 機能	第三類
3	副作用	日常生活	第一類
4	薬理作用	日常生活	第三類
5	副作用	身体 of 機能	第一類

問 1 1 6

以下の記述は、薬事法第2条第2項で規定される医薬部外品の定義 of 条文の一部である。()の中に入れるべき字句 of 正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

この法律で「医薬部外品」とは、次に掲げる物であつて人体に対する作用が緩和なものをいう。

一 次のイからハまでに掲げる目的 of ために使用される物(これらの使用目的 of のほかに、併せて前項第二号又は第三号に規定する目的 of ために使用される物を除く。)であつて機械器具等でないもの

イ (ア) その他の不快感又は口臭若しくは体臭 of 防止

ロ (イ)、ただれ等 of 防止

ハ 脱毛 of 防止、育毛又は除毛

	ア	イ
1	めまい	かゆみ
2	めまい	あせも
3	吐きけ	かゆみ
4	吐きけ	あせも
5	むかつき	あせも

【薬事関係法規・制度】

問117

以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 医薬品には、検査薬や器具用消毒薬のように、人の身体に直接使用されないものも含まれる。
- イ 食品は、錠剤、丸剤、カプセル剤等の形状で販売することはできない。
- ウ 一般用医薬品においては、がんに対する効能効果は認められていない。
- エ 注射器等で血液を採取し、検体とするような検査薬は、一般用医薬品として認められていない。

	ア	イ	ウ	エ
1	誤	誤	誤	正
2	誤	正	正	誤
3	正	正	誤	誤
4	誤	正	正	正
5	正	誤	正	正

問118

店舗販売業における医薬品の販売に関する以下の記述の正誤について、正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ア 在庫処分等の販売側の都合で複数の医薬品を組み合わせで販売することは、厳に認められない。
- イ 医薬品を懸賞や景品として授与することは、サンプル品を提供する場合を除き、原則として認められない。
- ウ 複数の医薬品を組み合わせで販売する場合、薬事法に基づく法定表示が組み合わせ販売のため使用される容器の外から明瞭に見えるようになっている必要がある。
- エ 組み合わせた医薬品については、十分な情報提供が可能であり、かつ、組み合わせることに合理性が認められるものでなければならない。

	ア	イ	ウ	エ
1	正	正	正	正
2	正	正	正	誤
3	正	誤	誤	正
4	誤	正	誤	誤
5	誤	誤	正	正

【薬事関係法規・制度】

問 1 1 9

行政庁による店舗販売業者に対する処分に関する以下の記述のうち、命令することができないものを一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- 1 業務体制の整備命令
- 2 構造設備の改善命令
- 3 店舗管理者の解雇命令
- 4 業務停止命令
- 5 廃棄・回収命令

問 1 2 0

以下の記述は、薬事法第 4 1 条で規定される日本薬局方等の条文である。() の中に入れるべき字句の正しい組み合わせを下から一つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

厚生労働大臣は、(ア) の性状及び品質の適正を図るため、薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて、日本薬局方を定め、これを公示する。

二 厚生労働大臣は、少なくとも 10 年ごとに日本薬局方の全面にわたって薬事・食品衛生審議会の検討が行われるように、その改定について薬事・食品衛生審議会に諮問しなければならない。

三 厚生労働大臣は、(イ) の性状、品質及び (ウ) の適正を図るため、薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて、必要な基準を設けることができる。

	ア	イ	ウ
1	医薬品	医薬部外品	効果
2	医療用医薬品	一般用医薬品	効果
3	一般用医薬品	化粧品	安全性
4	医薬品	医療機器	性能
5	化粧品	医薬部外品	性能